

剣道での安全・衛生面をしっかりと考える

竹刀ケズリ^{ほか}

廣栄武道具

武

道

に伴い、中学校での武道必須科目の取り組みまで、あと1年になりました。各市町村・学校単位で準備も進んでいる事と思えます。

授業となれば、まず生徒の安全面と衛生面を一番に考えることが必要です。安全面としては、①安全で丈夫な防具を選ぶ
②道場を常に清潔に保つ
③使用前・後に用具の点検をするということが重要になります。①・②は当然のことながら、③においては後回しにならざり忘れがちになること



竹刀油

面下(マジック式)未晒

小手下手袋(ミトン型)

竹刀カッター・ケズリ(C)

が多いようです。特に竹刀に関する事故は点検の怠りで「ささくれ」や「破片」などが原因と考えられています。竹刀の先端部が丸ごと面

金内部に突入したりする事があるため、竹刀の重量だけでなく、竹刀先端部の直径を太くしたり、竹刀付属品の先革の長さ

を50mm以上にする等の竹

刀基準が設けられているので、専用のケズリを使用し、安全性を確認して使用することが大事です。「ささくれ」については専用の竹刀ケズリを使用するか、紙やすりを使い竹刀に亀裂がないかを確認しながら滑らかにするように整備し、竹刀の弦は強く張っている事を確認しましょう。また、竹刀油を塗布する事により「ささくれ」等が軽減されるでしょう。

次に衛生面ですが、防具等の共同使用の場合、お互いに衛生面に留意し、市販の面下や小手下を着けることをお勧めします。また消臭液を使用するのにもよいでしょう。お互いではないでしょうか。販売価格「竹刀ケズリ 5円、小手下／525円、面下／525円、竹刀油／1050円、竹刀ケズリ／1050円、面下／525円、小手下／525円」(※いずれも税込価格)